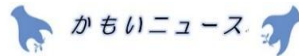


プレイズ Praise	司会 森屋邦夫
黙祷/祈祷 Prayer	
主の祈り The Lord's Prayer	(起立)
聖書 Scripture	使徒言行録 Acts 2:1-13
証し Testimony	
メッセージ Message	「アレイウン・スズ」 “The Walls Are Falling Outward” 柴田順一 牧師
祈祷 Prayer	
洗礼式 Baptism Service	
頌栄 Doxology	おどろくばかりの [聖歌 229] (起立)
祝祷 Benediction	(牧師)



- ◇ Welcome Home! YC カフェは礼拝後にオープンします。
- ☕ ツッカーノブルボン(ブラジル) 🍷 アールグレイティー [各¥100]
- 🌸 洗礼おめでとうございます! Баптисм хүртсэнд тань баяр хүргэе!  
オイドブ・ビャンバドルジン Oidov Byambadoljin 兄 (モンゴル)
- ◇ 本日は聖霊降臨日(ペンテコステ)です。聖霊の満たしを祈りましょう!
- ◇ 聖書ガイド「リビングライフ」6月号(¥700)届きました! どなたもどうぞ。
- ◇ 来週 31(日) 礼拝説教: 梅津伝道師  
避難訓練[地震想定] / フットサル / アンサンブル / YC カフェお休み
- ◇ 礼拝献金/什一献金/感謝献金等、受付前の木製献金箱をご利用ください。

集会 & ミーティング	本日 9:00~9:50	奉仕者礼拝	5F
	本日 11:00~12:00	キッズチャーチ	4F 集合
	本日 11:00~12:00	ティーンズ	4F 集合
	本日 12:50~14:00	婦人会(ランチ)	5F
	本日 12:30~12:50	賛美しもべ会	4F
	木曜 10:30~12:00	オープン祈祷会	4F (牧師面談 5F)
アクティビティ	土曜 13:30~14:00	礼拝堂お掃除	4F 集合

ユダヤ人や改宗者、クレタ人やアラビア人もいるのに、彼らが私たちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。人々は皆驚き戸惑い、「一体、これはどういうことなのか」と互いに言った。  
使徒言行録 Acts 2:11-12

「ヌーデルの民」



モンゴルの民は、古くから“ヌーデル” — 移動しながら生きる民と呼ばれてきました。草原の風の向きや雲の流れなどに耳を澄ませ、とどまるべき時と、歩み出すべき時を見極めながら、次の地へと移っていく民です。

その姿は、どこかアブラハムの信仰を思わせませす。「行きなさい」と告げられた声に従い、見知らぬ地へと歩み出した旅路。信仰とは、留まることではなく、導かれるままに歩き続ける“旅”なのだと教えられます。

前牧師の武井博先生は、NHK「ひょっこりひょうたん島」の生みの親でした。あの島は、どこかに根を張ることなく、潮の流れに身を任せ、時に嵐に揺られながらも、新しい出会いと物語を求めて旅を続ける島でした。

“動き続ける島”。それは、聖霊に押し出されて歩む教会の姿にも重なります。ペンテコステの日、弟子たちは閉じとこころにこもる群れから、遣わされる群れへと変えられました。聖霊の風は、教会を留めておかず、世界へと押し出していく風です。

今日、ペンテコステ礼拝で受洗される方は、モンゴルから導かれた兄弟です。彼の歩みは、まさに“ヌーデル”の物語です。母国で主に出会い、異国の地で再びその導きを確認にし、今日、洗礼に身を委ねるところまで導かれてきたいのちの旅路です。

モンゴルの草原を渡る風も、ひょうたん島を進ませた潮の流れも、今ここに吹く聖霊の風も、すべては同じ方の御手の中にあります。私たちの教会もまた、留まるためではなく進むために存在しています。“ヌーデルの民”のよう、“動き続ける島”のよう、聖霊の風に押し出されながら、新しい地、新しい時代、新しい物語へと導かれてまいりましょう。“Аминь”(アーメン)

今週の聖書通読 [第1コリント] リビングライフ 5月号

- 24日 7:25-40 結婚の目的、共に主に仕える
- 25日 8:1-13 弱者のために節制する愛
- 26日 9:1-10 福音のための権利放棄と献身
- 27日 9:11-18 自分を誇らない謙遜な働き人
- 28日 9:19-27 主の道を歩む福音の奴隷
- 29日 10:1-13 霊的高慢を捨てて教訓を得る
- 30日 10:14-22 悪霊との交わりを避ける
- 31日 10:23-33 聖徒の行動基準

